

大地

Vol.75

R5 新年度号



令和4年度 農業農村整備優良地区コンクール 農業振興部門 農村振興局長賞受賞地区
宇城市大口地区

Contents

Greeting

- 新年度 ご挨拶
熊本県土地改良事業団体連合会 会長 荒木 泰臣…………… 1
- 第18期(令和5年4月～令和9年3月末日)役員名簿…………… 1
- 新年度 ご挨拶
熊本県農林水産部 部長 千田 真寿…………… 2
- 令和5年度熊本県農林水産部振興局機構図…………… 2

Action

- 第66回通常総会を開催…………… 3
- 土地改良功績者、永年勤続者表彰の方々をご紹介…………… 3
- 熊本県知事・熊本県議会議長への表敬訪問…………… 4
- 「全国水土里ネット表彰式」を開催…………… 5

Information

- 技術力向上への取り組み 本会の資格取得一覧…………… 6
- SDGsへの取組み…………… 6
- 熊本県からの情報提供 令和5年度熊本県予算について…………… 7
- 令和5年度 熊本県農林水産部の新体制…………… 8
- 令和5年度 熊本県土地改良事業団体連合会
幹部職員、新規採用職員のご紹介…………… 9
- 令和5年度 熊本県土地改良事業団体連合会職員配置表…………… 10
- 非補助農業基盤整備資金のご案内 ほか…………… 11



水土里ネット熊本
(熊本県土地改良事業団体連合会)

Kumamoto Prefectural Federation of Land Improvement Associations

新しい農業農村を目指して

●新年度 ご挨拶

熊本県土地改良事業団体連合会 会長 荒木 泰臣



熊本県土地改良事業団体連合会
会長 荒木 泰臣

初夏の候、会員並びに関係者の皆様方におかれましては、益々御健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃より農業農村整備事業の推進に御尽力をいただくとともに、本会の業務運営に特段の御支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年度は、長期化している新型コロナウイルス感染症とロシアのウクライナ侵攻などの影響による物価高騰により、我々の暮らしや経済活動に大きな影響があった年でありました。しかしながら、近年、中止されていた行事なども少しずつではありますが、ウィズコロナの中で再開の動きが見え始め「新しい生活様式」が進んできていると感じているところです。

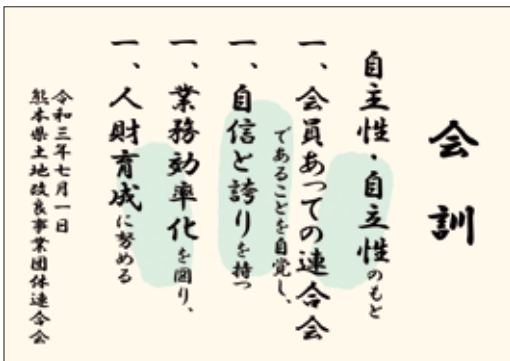
さて、本県の農業農村は、農村の過疎化、農業従事者の減少・高齢化により農業施設の管理や営農の継続が危惧され、加えて近年の頻発化・激甚化する自然災害の発生など

極めて重要な課題に直面しております。

更には、近年の不安定な社会情勢の影響から発生している全国的な物価の高騰や燃料価格の上昇に伴う電気料金の高騰は、農村地域活動に大きな影響を与えています。

このような課題に対応していくため、国においては、農業農村整備の根幹となっている「食料・農業・農村基本法」の検証・見直しに向けた議論が進められています。我々土地改良関係者においては、食料安全保障の強化を図るため、食料自給率の向上に必要な「食料自給力」の重要性を関係機関と連携しながら訴えていく必要があります。

水土里ネット熊本といたしましても、職員の自主性・自立性のもと会員支援に取り組み、更に令和4年4月施行されました「土地改良法の一部に関する法律案」において明文化された「土地改良事業団体連合会の業務の見直し」に対応し、加えて熊本県が掲げる『食料安全保障の一翼を担う「くまもと農業」の実現』に向け、農業農村整備事業の推進並びに必要な予算の確保に組織を挙げて取り組む所存です。



また、令和5年3月20日（月）に開催しました第66回通常総会において、熊本市西南土地改良区理事長 津田正昭様、小川町土地改良区理事長 坂本直人様、大津町長 金田英樹様、天草市長 馬場昭治様が新しい理事に選任され、熊本平野南部土地改良区理事長 北野安正様が新しい総括監事に選任されました。本年度より新たな役員体制となりますので、引き続きお力添えをいただきますようお願い申し上げます。

結びに、本県の農業・農村の更なる発展のために、役職員一同、一層精進してまいりますので、今後とも御支援を賜りますようお願い申し上げます。皆様方の御健勝と御活躍、そして新型コロナウイルス感染症の1日も早い終息を心から御祈念申し上げます挨拶といたします。

●第18期(令和5年4月～令和9年3月) 役員名簿

令和5年4月1日

監事	岡村 文明 (百太郎溝土地改良区理事長)	監事	吉良 清一 (南阿蘇村長)	(新) 総括監事	北野 安正 (熊本平野南部土地改良区理事長)	(新) 理事	馬場 昭治 (天草市長)	理事	森本 完一 (錦町長)	理事	竹崎 一成 (芦北町長)	理事	藤本 一臣 (永川町長)	理事	本田 二男 (阿蘇土地改良区理事長)	理事	古庄 廣美 (洒水町土地改良区理事長)	(新) 理事	金田 英樹 (天津町長)	理事	早田 順一 (山鹿市長)	理事	中逸 博光 (長洲町長)	(新) 理事	坂本 直人 (小川町土地改良区理事長)	(新) 理事	津田 正昭 (熊本平野南部土地改良区理事長)	常務理事	久保田 修 (学識経験者)	副会長	元松 茂樹 (宇土市長)	副会長	坂田 孝志 (八代平野北部土地改良区理事長)	会長	荒木 泰臣 (嘉島町長)
----	-------------------------	----	------------------	----------	---------------------------	--------	-----------------	----	----------------	----	-----------------	----	-----------------	----	-----------------------	----	------------------------	--------	-----------------	----	-----------------	----	-----------------	--------	------------------------	--------	---------------------------	------	------------------	-----	-----------------	-----	---------------------------	----	-----------------

● 新年度 ご挨拶

熊本県農林水産部 部長 千田 真寿

水土里ネット熊本の会員の皆様におかれましては、日頃より本県の農業施策の推進に際し、格別のご支援とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

本県の農業は、平成28年熊本地震、令和2年7月豪雨、新型コロナウイルスというトリプルパンチの逆境に加え、物価高騰等への対応に迫られています。このような中でも、本県農業の足腰を支える農業農村整備事業の推進につきまして、会員の皆様方のご支援とご協力を頂き、改めまして厚く御礼を申し上げます。

さて、本年は蒲島県政4期目の集大成となる極めて重要な年です。逆境を乗り越え、「稼げる農林水産業」の実現に向けて、しっかりと取り組む必要があります。

このような中、熊本地震からの復旧復興については、昨年度までに大切畑ダムを除いて全ての工事が完了しました。残る大切畑ダムについて令和7年度までの完了を目指すとともに、令和2年度7月豪雨についても、「令和2年7月豪雨からの復旧・復興プラン」に基づき、一日も早い復旧と復興に取り組んで参ります。

さらに、農業の経営や土地改良区の運営に大きな影響を与えている電気料金、燃料、肥料及び飼料等の高騰については、国の支援策を積極的に活用するとともに、県としてもきめ細やかな独自の支援策を講じています。本年度も引き続き支援し、生産コスト高騰の影響を受けにくい経営体の育成・強化に取り組めます。

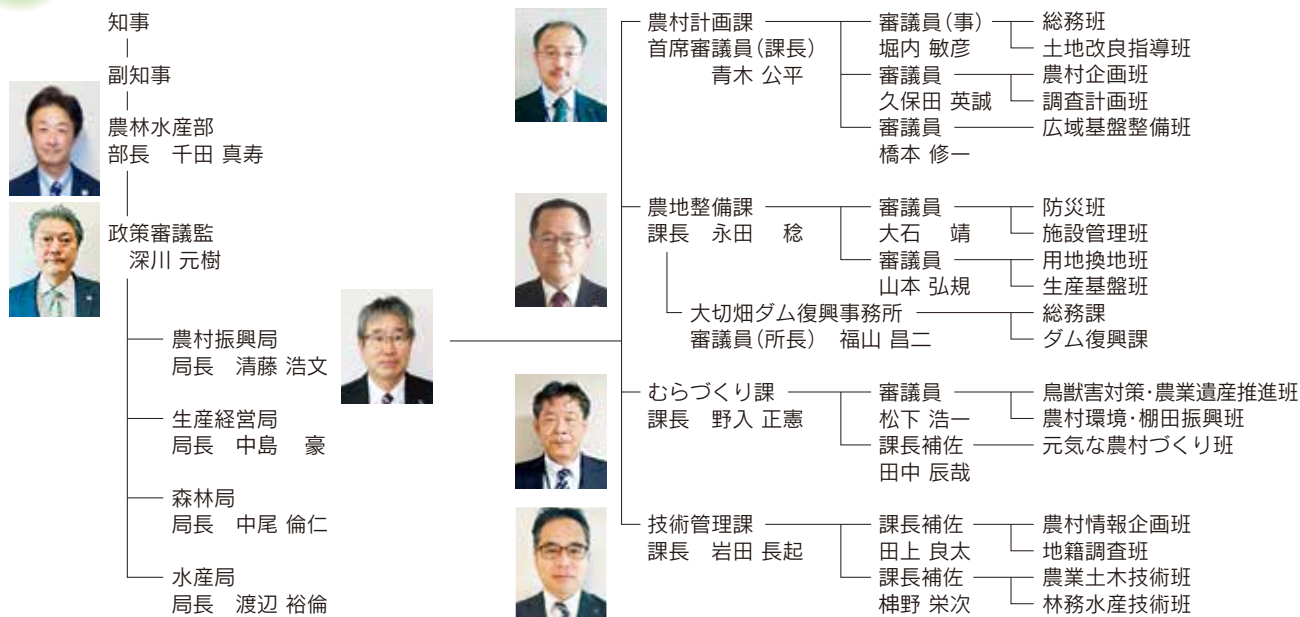
農業産出額全国5位を誇る本県の農業は、まさに日本の食料安全保障の一翼を担っています。

本県の農業を取り巻く環境は決して楽観できるものではありませんが、本県農業の発展のためには、生産基盤となる農地の計画的な整備及び排水機場やため池等の土地改良施設の計画的な更新が必要不可欠であり、これらの推進には今後とも皆様のお力添えなくしては、成し得られません。県としても皆様とともにしっかりと取り組みを進めて参りたいと考えておりますので、引き続きお力添えを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



熊本県農林水産部
部長 千田 真寿

令和5年度 熊本県農林水産部の新体制



●第66回通常総会を開催

令和5年3月20日（月）、熊本市のメルパーク熊本において「熊本県土地改良事業団体連合会第66回通常総会」を開催しました。

総会は、坂田孝志副会長（八代平野北部土地改良区理事長）の開会の辞に始まり、主催者を代表し荒木泰臣会長（嘉島町長）から、県下の農業農村整備事業の推進と積極的な取り組みへの謝辞及び敬意を表されました。

続いて、農業農村整備事業の発展に貢献された土地改良功績者及び土地改良への永年にわたるご功績を称え永年勤続者を表彰の後、宮崎敏行九州農政局長、西山宗孝熊本県議会農林水産常任委員長、蒲島郁夫県知事の代理として清藤浩文農村振興局長にご臨席頂き、ご祝辞を賜りました。

その後、提案しました議案審議のため、麦島土地改良区理事長吉田寛実様を議長に選任し議案の審議を行い、全議案とも賛成多数で原案通り可決、承認されました。



坂田孝志副会長 開会の辞
荒木泰臣会長 挨拶
宮崎敏行局長 祝辞
西山宗孝熊本県議会農林水産常任委員長 祝辞

また、要請・要望活動に活用する決議文（案）につきましては、永年勤続15年の受賞者で百太郎溝土地改良区の椎葉直美様から読み上げて頂き、満場一致でご承認を頂きました。最後に、元松茂樹副会長（宇土市長）の閉会の辞で総会は滞りなく終了しました。



蒲島郁夫県知事 祝辞
（代読：清藤浩文局長）
議長
麦島土地改良区
吉田寛実理事長
決議文
百太郎溝土地改良区
椎葉直美様
元松茂樹副会長
閉会の辞



会場の様子

●土地改良功績者、永年勤続者表彰の方々をご紹介

第66回通常総会において、土地改良功績者及び永年勤続者表彰が行われました。

●土地改良功績者（2名）（敬称略）

古庄 寛美（泗水町土地改良区）
岡村 文明（百太郎溝土地改良区）

●永年勤続者（12名）（敬称略）

●永年勤続40年

村上 公浩（合志土地改良区）

●永年勤続35年

津志田 勇人（八代平野土地改良区連合）

●永年勤続30年

池崎 博嗣（五和町土地改良区）

●永年勤続25年

米村 政隆（熊本市南土地改良区）

●永年勤続20年

宮本 靖也（おおきく土地改良区）
上田 将裕（錦町土地改良区）

●永年勤続15年

福島 大輔（熊本平野南部土地改良区）
富田 典男（おおきく土地改良区）
谷口 秀積（八代平野北部土地改良区）
林田 雅大（八代平野北部土地改良区）
橋本 真仁（八代平野土地改良区連合）
椎葉 直美（百太郎溝土地改良区）

誠におめでとうございます🌸



受賞者と共に記念撮影
後列左より 橋本様、林田様、宮本様、津志田様、米村様、村上様、富田様、福島様、谷口様
前列左より 椎葉様、坂田副会長、古庄様、荒木会長、岡村様、元松副会長

● 熊本県知事・熊本県議会議員長への表敬訪問

令和5年2月7日（火）、水土里ネット熊本（荒木会長はじめ役員12名のほか、くまもと水土里ネット女性の会役員3名）は、蒲島熊本県知事、溝口熊本県議会議員長に表敬訪問を行いました。

蒲島熊本県知事への表敬訪問では、荒木会長より農業農村整備事業の推進並びに予算措置に対する感謝とお礼を述べられた後、「既存の土地改良事業に加え、知事が提唱されている『緑の流域治水』の象徴的な取り組みである『田んぼダム』の推進を県と連携してしっかりと取り組んで参る」と挨拶されました。

蒲島知事からは、「熊本地震、新型コロナウイルス、令和2年7月豪雨災害の三つの困難に加えて物価、燃料、電気代などの高騰により、とても厳しい状況が続いている。土地改良事業は稼げる熊本の農業を実現し、全国有数の農業県である本県が食料安全保障に貢献しうると大変重要な事業。農業基盤整備の推進を始め、排水機場などの水利施設の管理や災害発生時の迅速な対応など、地域農業に精通し、豊富な経験と技術力を生かした多くの活動に対して改めて敬意を表す。特に田んぼダムの取り組みについては、田んぼの学校など普及啓発のイベント支援や効果検証委員会の参画など、幅広いご支援をいただいております。『緑の流域治水』という新たな治水対策にとっても大きな彩りを添えてくださっている。また、本日は水土里ネット女性の会からも田尻会長はじめ、3名の方にお越しいただいた。本県でも第五次男女共同参画社会の実現に向けた取り組みを推進しているため、女性の活躍により本県の農業農村をますます元気にしていただけることを期待している。

年頭の挨拶の中で、今年の一語として『凛』を掲げた。『凛』には身や心が引き締まるという意味がある。様々な困難が立ちまはる中において一つひとつの課題に『凛』として向き合っていきたいという決意を込めて元旦に書いた。熊本県、水土里ネットが互いに『凛』として農業、土地改良事業、そして熊本が食料安全保障の一翼を担うという気持ちで様々な課題に一体となり取り組んでいきたい」と述べられました。



荒木会長(左)から蒲島県知事(右)へ活動報告書を手交



知事表敬訪問:持参した「ポスター」とともに記念撮影



熊本の農業・農村を支える
水土里ネット

水土里ネット熊本の令和4年度の活動報告や農業農村整備に係る取り組みを冊子にし、県、市町村、土地改良区に配布しました。



熊本の水土里ネットポスター

「みどりのチカラ、みんなにトドケ」農家の代表である「水土里ネット」が、土地改良に対するどんなに小さな取り組みも、やがて日本の農業を支える重要な存在であることを、すべての人に知ってほしいという願いをこめてポスターを作成し、県、市町村、土地改良区に配布しました。



荒木会長(左)から溝口議員長(右)へ活動報告書を手交



パンフレット



ポスター

「水土里ネット熊本のパンフレット」と「水土里ネット熊本のポスター」はこちらからダウンロードできます。

溝口県議会議員長への表敬訪問では、荒木会長より県議会の農業・農村の振興に対する格別なるご高配を賜っていることへの謝辞のあと、「特に農業水利施設の電気料金の高騰に対する対策については、国からの補助とは別に、本県独自の支援を講じていただいたことに重ねて御礼申し上げます。私ども水土里ネット熊本も県下の土地改良区と共に熊本県としっかりと連携・協力して事業の推進に努めて参る」と挨拶されました。

溝口議員長からは、「かねてより水土里ネット熊本が県内各地で付加価値の高い事業を展開されていることに加え、進藤参議、宮崎参議とのご縁もあって熊本の土地改良事業は全国のモデルケースとなっていると思っています。そのような中でも、農業・農村を取り巻く環境は非常に厳しいと承知しているが、農村地域を農家自らで育てていくためには、土地改良事業が必要。県議会としても一体となって取り組んでいく」と述べられました。

●「全国水土里ネット表彰式」を開催

令和5年3月23日（木）、東京都千代田区シェーンバッハ・サボーにおいて、全国水土里ネット主催による全国水土里ネット表彰式が開催され、「第64回全国土地改良功労者等表彰」「農業農村整備優良地区コンクール表彰」が行われました。熊本県からは以下の方々を受賞されました。

●全国土地改良功労者表彰 農林水産大臣表彰

- ・団体 百太郎溝土地改良区 様

●全国土地改良功労者表彰 全国水土里ネット会長表彰

- ・団体 小宮地新田土地改良区 様
- ・個人 本崎 弘 様（松橋町外一ヶ町土地改良区 理事長）
- ・個人 福嶋 勝利 様（熊本平野南部土地改良区 事務局長）

●農業農村整備優良地区コンクール 農林水産省農村振興局長表彰

- ・三角町土地改良区（大口地区）



●会場にて記念撮影
左から岡村 文明様 [百太郎溝土地改良区理事長]
二階 俊博 [全国水土里ネット会長]



●会場にて記念撮影
左上から山口 公明様 [三角町土地改良区理事]
新野 真司様 [三角町土地改良区理事長]
二階 俊博 [全国水土里ネット会長]



●会場にて記念撮影
(上段左から)
米村 啓司 [審議監]
河地 芳郎 [総務部長]
山口 公明様 [三角町土地改良区理事]
岡村 文明様 [百太郎溝土地改良区理事長]
樫山 保様 [百太郎溝土地改良区総括監事]
本田 茂様 [百太郎溝土地改良区副理事長]
市田 秀樹様 [百太郎溝土地改良区事務局長]

(下段左から)
福嶋 勝利様 [熊本平野南部土地改良区事務局長]
新野 真司様 [三角町土地改良区理事長]
二階 俊博 [全国水土里ネット会長]
本崎 弘様 [松橋町外一ヶ町土地改良区理事長]
春野こずえ様 [松橋町外一ヶ町土地改良区事務局長]
久保田 修 [常務理事]
※役職については表彰式時点のもの

技術力向上への取り組み

本会では、下記の一覧表に記載されている資格を取得し、技術力の向上に努めています。
令和4年度に実施された資格試験において、本会からは下記の職員が合格しました。

令和4年度資格取得者

◆農業用ため池保全管理技士	川上敏幸 (総務企画課)	野村幸司 (会員支援課)	西山政記 (会員支援課)
	岩木和幸 (農地整備課)	今村真介 (農地整備課)	久米田峰和 (農地整備課)
	徳永靖二 (施設管理課)	村勸浩司 (城北総合支所)	藪田敏幸 (城北総合支所)
	川端輝昭 (城北総合支所)	窪田優二 (城北総合支所)	松本健太 (城北総合支所)
	木下貴裕 (城北総合支所)	園田雅洋 (城南総合支所)	松本恭典 (城南総合支所)
◆畑地かんがい技士	高塚祐貴 (農地整備課)		
◆会計指導員	山本拓郎 (総務企画課)		
◆第1種衛生管理者免許	新田志都香 (会員支援課)		
◆第2種衛生管理者免許	山本拓郎 (総務企画課)		
◆ドローン検定1級	犬童厚仁 (換地課)		

●本会の資格取得一覧

(令和5年5月現在)

資格名	人数	資格名	人数	資格名	人数	資格名	人数
技術士	2	浄化槽管理士	7	ITパスポート	1	農業農村地理情報システム技士	5
技術士補	12	浄化槽設備士	3	移動式クレーン運転免許	4	第1種衛生管理者免許	2
農業土木技術管理士	31	2種下水道検定者	1	農業水利施設総合診断士	2	第2種衛生管理者免許	1
1級土木施工管理技士	15	酸素欠乏等危険作業主任者	1	農業災害復旧専門技術者	16	ビジネス実務法務検定3級	1
2級土木施工管理技士	9	第四種公害防止管理者	1	2級小型船舶操縦士	2	全商簿記1級	1
測量士	10	第三種電気主任技術者	1	VEリーダー	1	全商簿記2級	1
測量士補	43	第一種電気工事士	2	2級整備士	1	日商簿記3級	2
土地改良換地士	14	第二種電気工事士	2	乙種4類危険物取扱者	15	床上操作式クレーン運転技能講習	1
農業用ため池保全管理技士	15	会計指導員	6	ポンプ施設管理技術者1級	2	ドローン検定1級	1
ダム管理主任技術者	2	ガス溶接技能者	2	ポンプ施設管理技術者2級	6	ドローン検定2級	1
2級管工事施工管理技士	1	上級集落排水計画設計士	1	ボイラー技士	2	ドローン検定3級	3
畑地かんがい技士	6	集落排水計画設計士	4	土地改良専門技術者	1	無人航空機技能認定	1
浄化槽技術管理者	6	地籍主任調査員	2	フォークリフト免許	2	玉掛け技能講習	1

SDGsへの取り組み

本会では、公用車に電気自動車 (EV) を導入し、環境問題の解消に取り組んでいます。

なお、本会敷地内に充電スタンドを設置しておりますので、本会にお越しの際に使用される際はお気軽にお問い合わせください。



電気自動車 (EV) の導入



充電スタンドの設置



熊本県からの情報提供 令和5年度熊本県予算について

令和5年（2023年）5月 熊本県農村計画課

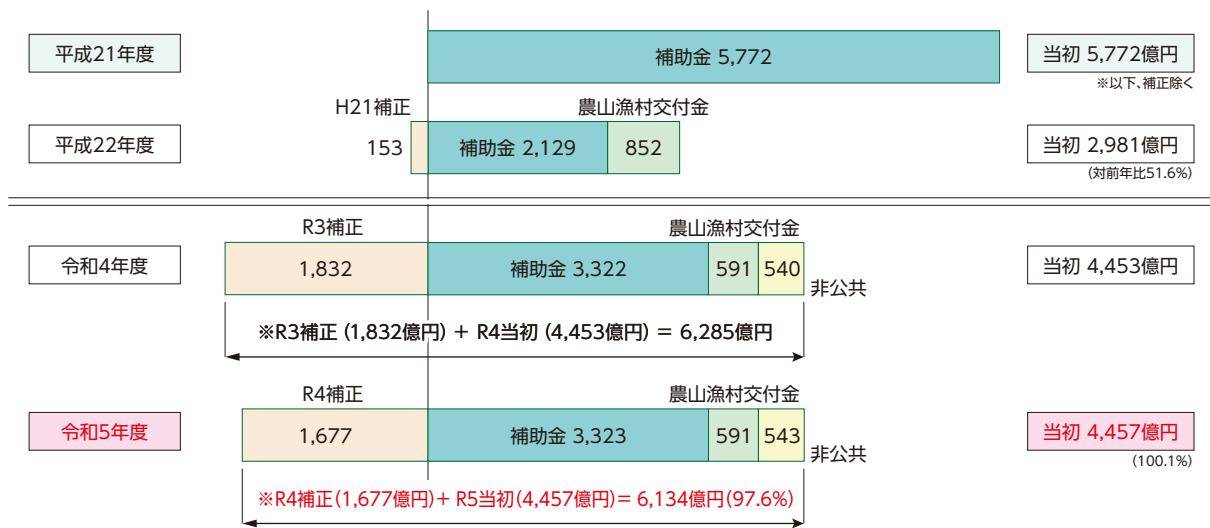
令和5年度 県当初予算の編成の基本的な考え方

令和5年度は、「新しいくまもと創造に向けた基本方針」の下、熊本地震・令和2年度7月豪雨災害からの創造的復興、新型コロナウイルスへの対応、その他基本方針に沿った取り組みを最優先とする。

令和5年度 農業農村整備事業の予算編成

国の農業農村整備事業予算については、令和4年度補正と令和5年度当初を合わせ、昨年度比（R3補正+R4当初）97.6%の6,134億円となりましたが、平成22年度の大規模削減前の水準5,772億円を上回りました。

(下図参照)



一方、県予算についても、令和4年度補正と令和5年度当初で169億円を措置し、必要額を確保できました。

令和5年度は、『食料安全保障の一翼を担う「くまもと農業」の実現』に向け、「農業競争力の強化」、「農村地域の国土強靱化」、「持続可能な農村づくり」、「大規模災害からの復旧・復興」を4つの柱に掲げ、取り組みを加速化させます。

令和5年度 熊本県農林水産部の新体制

●農林水産部

所属名	職名	氏名
農林水産部	部長	千田 真寿
	政策審議監	深川 元樹
	局長	中島 豪
	局長	清藤 浩文
	局長	中尾 倫仁
水産局	局長	渡辺 裕倫

【農村振興局】

所属名	職名	氏名
農村計画課	首席審議員（課長）	青木 公平
	審議員	堀内 敏彦
	審議員	久保田 英誠
	審議員	橋本 修一
	課長補佐（農村企画担当）	甲斐 聡史
	課長補佐（広域基盤整備担当）	渡海 寛人

所属名	職名	氏名
農地整備課	課長	永田 稔
	審議員	大石 靖
	審議員	山本 弘規
	審議員 （大切畑ダム復興事務所長）	福山 昌二
	課長補佐 （大切畑ダム復興事務所課長）	藺田 秀和
むらづくり課	課長	野入 正憲
	審議員	松下 浩一
	課長補佐	田中 辰哉
	課長補佐 （鳥獣害対策・農業遺産推進担当）	吉島 豊喜
技術管理課	課長	岩田 長起
	課長補佐	田上 良太
	課長補佐	榊野 栄次
	課長補佐（農業土木技術担当）	園田 高史

●広域本部・地域振興局

所属名	職名	氏名
県央広域本部	広域本部長	松岡 正之
	副部長（宇城地域振興局長）	柴田 英伸
	副部長（上益城地域振興局長）	森 博昭
	農林部長	作本 陽生
	農林部副部長	野口 章
	農業普及・振興課長	大王 龍一
	農地整備課長	野添 学
	農地整備課課長補佐	市村 隆尋
宇城地域振興局	局長	柴田 英伸
	局次長	三浦 幸輔
	農林部長	山田 茂喜
	農林部副部長	本嶋 智章
	農業普及・振興課長	水上 陽二
	農地整備課長	村田 隆慰
上益城地域振興局	局長	森 博昭
	局次長	永田 清道
	農林部長	笠田 雄司
	農林部副部長	窪田 裕紀
	農業普及・振興課長	平田 修
	農地整備課長	堀 哲哉
県北広域本部	広域本部長	厚地 昭仁
	副本部長（玉名地域振興局長）	川元 敦司
	副本部長（鹿本地域振興局長）	浦田 美紀
	副本部長（阿蘇地域振興局長）	沖 圭一郎
	農林水産部長	米森 敬悟
	農林水産部副部長	縦木 英賢
	農業普及・振興課長	大村 誠
	農地整備課長	松本 和彦
	農地整備課課長補佐	園村 道明
玉名地域振興局	局長	川元 敦司
	局次長	波多野 恭広
	農林部長	福永 哲
	農林部副部長	中嶋 将晴
	農業普及・振興課長	内柴 恵嗣
	農地整備課長	岩村 豊作

所属名	職名	氏名
鹿本地域振興局	局長	浦田 美紀
	局次長	河野 秀明
	農林部長	穴井 浩二
	農林部副部長	多田 隈親亮
	農業普及・振興課長	藤木 新
	農地整備課長（兼務）	松本 和彦
	阿蘇地域振興局	局長
阿蘇地域振興局	局次長	元島 加奈子
	農林部長	木庭 正光
	農林部副部長	阿蘇品 則博
	農業普及・振興課長	長生 朋子
	農地整備課長	馬場 秀浩
	農地整備課課長補佐	野島 孝樹
県南広域本部	広域本部長	岡村 郷司
	副本部長（芦北地域振興局長）	小原 正巳
	副本部長（球磨地域振興局長）	梅川 日出樹
	農林水産部長	紙屋 勝良
	農林水産部副部長	野田 明
	農業普及・振興課長	下田 敬太郎
	農地整備課長	今川 晃
	農地整備課課長補佐	野島 孝樹
芦北地域振興局	局長	小原 正巳
	局次長	安部 千佳子
	農林部長	野間 圭
	農林部副部長	本村 和幸
	農業普及・振興課長	吉田 耕起
	農地整備課長	野尻 重延
球磨地域振興局	局長	梅川 日出樹
	局次長	甲斐 奈美枝
	農林部長	宮川 和幸
	農林部副部長	井上 英信
	農業普及・振興課長	田嶋 澄生
天草広域本部	農地整備課長	中村 慶広
	広域本部長	野崎 真司
	農林水産部長	那須 博史
	農林水産部副部長	門垣 文輝
	農業普及・振興課長	網田 昌信
	農地整備課長	後藤 健一郎

令和5年度 熊本県土地改良事業団体連合会 幹部職員、新規採用職員のご紹介

●令和5年度 幹部職員及び新規採用職員辞令交付式



(上段左から)
山本 拓郎 [総務企画課長]
西岡 賢治 [財務経理課長]
中村 博文 [換地課長]
佐藤 裕治 [天草支所長]
西 彩 [会員支援課長]
野村 幸司 [会員支援課総括補佐]
園田 雅洋 [城南総合支所長]
村勸 浩司 [城北総合支所長]
林田 義之 [農地整備課長]
(下段左から)
久保 洋司 [事業部次長]
飯島 秀仁 [事業部長]
椎葉 祐介 [新規採用職員]
久保田 修 [常務理事]
梅田 巨毅 [新規採用職員]
濱崎 稜生 [新規採用職員]
河地 芳郎 [事務局長]
吉岡 康成 [総務部次長]

●本年度の新規採用職員を紹介します。どうぞよろしくお願いいたします!!

事業部 換地課 換地係 ^{しいば} 椎葉 ^{ゆうすけ} 祐介 (熊本県立翔陽高等学校 総合学科卒)



今年度より換地課換地係に配属されました椎葉祐介です。

私はこれまで、高校が普通科で専門学校ではスポーツに関することを学んできました。また、ずっとサッカーをしてきて一つのことを継続することや、周りと協力することの大切さを今後の仕事で活かせるように頑張っていきたいと思います。

まだ入会したばかりで分からないことが多く、先輩方には迷惑を多数おかけすると思いますが、すべてのことを全力で取り組み努力して参りますので、皆様のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

事業部 換地課 測量係 ^{うめだ} 梅田 ^{なおい} 巨毅 (熊本県立熊本農業高等学校 農業土木科卒)



今年度より換地課測量係に配属されました梅田巨毅です。

高校では、農業土木設計、農業土木施工、測量といった基礎知識を多く学び、測量の実習では器械で学校の敷地内の測量を行い、得られた数値を図面化する勉強が印象に残っています。また、在学中は測量部に所属しており様々な器械を使った測量を学ぶことができたので本会で活かしていこうと思います。

まだ業務に慣れず迷惑をおかけすると思いますが、少しでも早く熊本県のさらなる農業の発展につながるように、自身の技術向上に努めますので、皆様のご指導のほどよろしくお願いいたします。

事業部 城南総合支所 ^{はまさき} 濱崎 ^{るい} 稜生 (熊本県立八代農業高等学校 農業工学科卒)

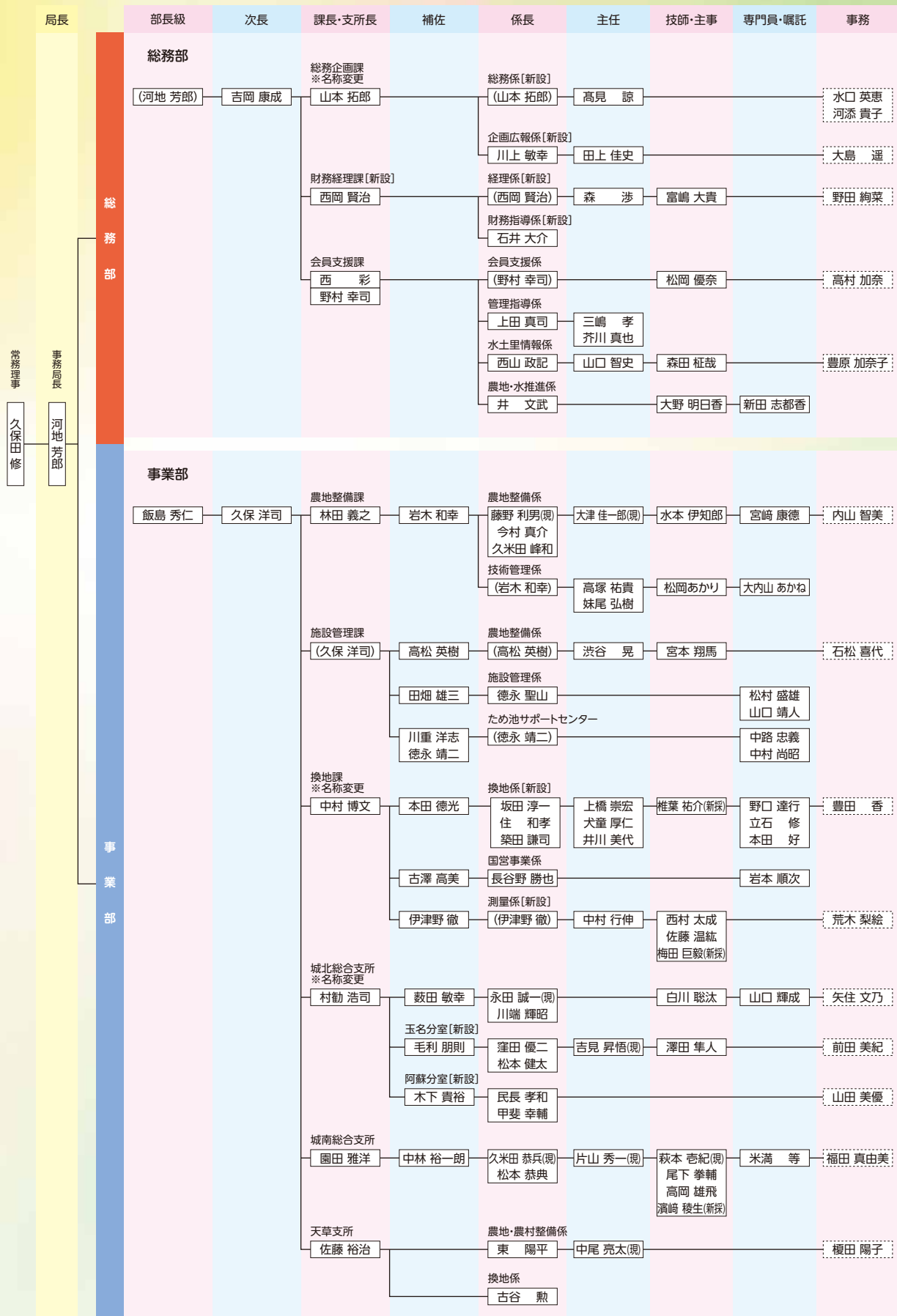


今年度から新規採用で入会致しました濱崎稜生です。

高校では、農業土木の基礎や測量、設計について学びました。また、資格取得に向けた勉強を行い測量士補や二級土木施工管理技士(学科)などの資格に合格することが出来ました。本会でも専門的な知識を身につけ、様々な資格を取得したいと考えております。

まだ入会したばかりで分からないことが多いですが、一日でも早く本会に貢献できるよう努力していきたいと思っておりますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

令和5年度 熊本県土地改良事業団体連合会 職員配置表 (令和5年4月現在)



非補助農業基盤整備資金のご案内

1 非補助農業基盤整備資金とは？

土地改良区等がかんがい排水やほ場整備、客土などの事業を行う際に、日本政策金融公庫等から農家負担の軽減を目的に低利で融資される資金です。

なお、国の補助対象ではない県又は市町村単独による補助事業についても、融資の対象となります。

2 特徴

- 1 低利・長期で、必要な金額のほぼ100%を借りることができます。
- 2 ほとんどの土地改良事業について、必要な時にいつでも借りることができます。
- 3 小規模な事業でも、借入金額が50万円以上であれば借りることができます。

3 融資条件

- 貸付対象者：土地改良区、土地改良区連合（事業主体となる場合に限る）、農業協同組合、農業協同組合連合会、農業を営む方
 - 償還期間：25年以内（うち据置期間10年以内）
 - 金利：非補助融資0.80%（令和5年5月18日現在）
- ※最新の金利は、最寄りの日本政策金融公庫にご確認下さい。

日本政策金融公庫 熊本支店
TEL : 096-353-3104

土地改良法律相談のご案内

問題解決をサポートします！

近年、土地改良事業を取り巻く環境は、施設の多様化や農村地域の都市化・混住化により諸問題等が複雑化・高度化してきています。こうしたことから、本会では土地改良相談等事業により法律に関する相談業務を弁護士に委嘱し、会員の皆様の問題解決に努めておりますので、問題等がございましたらご相談ください。

なお、相談内容についての事例を、ホームページに掲載しております。是非ご覧ください。

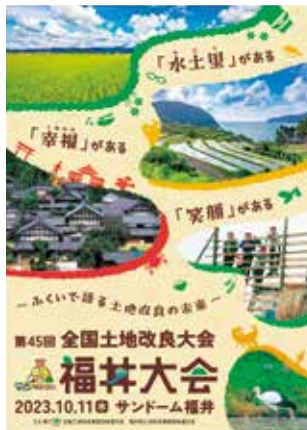
相談窓口・担当課：会員支援課 会員支援係 電話：096-348-8802（直通） 野村 kouji.nomura@higosanae.or.jp

複式簿記・財務管理強化へのサポートのご案内

土地改良法の一部改正により、土地改良区等は令和4事業年度から貸借対照表の作成が義務付けられました。このことから、本会の職員（会計指導員）が複式簿記の巡回指導をおこない、土地改良区等へ複式簿記会計について支援します。

また、財務管理に関するサポートとして本会職員（会計指導員）が顧問税理士と協力し電話やメールによるご相談にお答え致します。詳細は、ホームページに記載しております。是非ご覧ください。

相談窓口・担当課：財務経理課 財務指導係 電話：096-223-8102（直通）
石井 daisuke.ishii@higosanae.or.jp



第45回 全国土地改良大会のお知らせ

- 第45回全国土地改良大会福井大会が開催されます。
令和5年10月11日（水）第45回全国土地改良大会福井大会（全国土地改良事業団体連合会、福井県土地改良事業団体連合会主催）が、「サンドーム福井」を会場に開催されます。



■発行所 / 水土里ネット熊本
(熊本県土地改良事業団体連合会)
〒861-8005 熊本市北区龍田陳内3丁目15番1号
Tel 096-348-8801 Fax 096-348-8011
■編集発行人 / 荒木泰臣
■印刷 / 株式会社 城野印刷所

